

週間漁海況情報—第48号

平成23年11月28日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

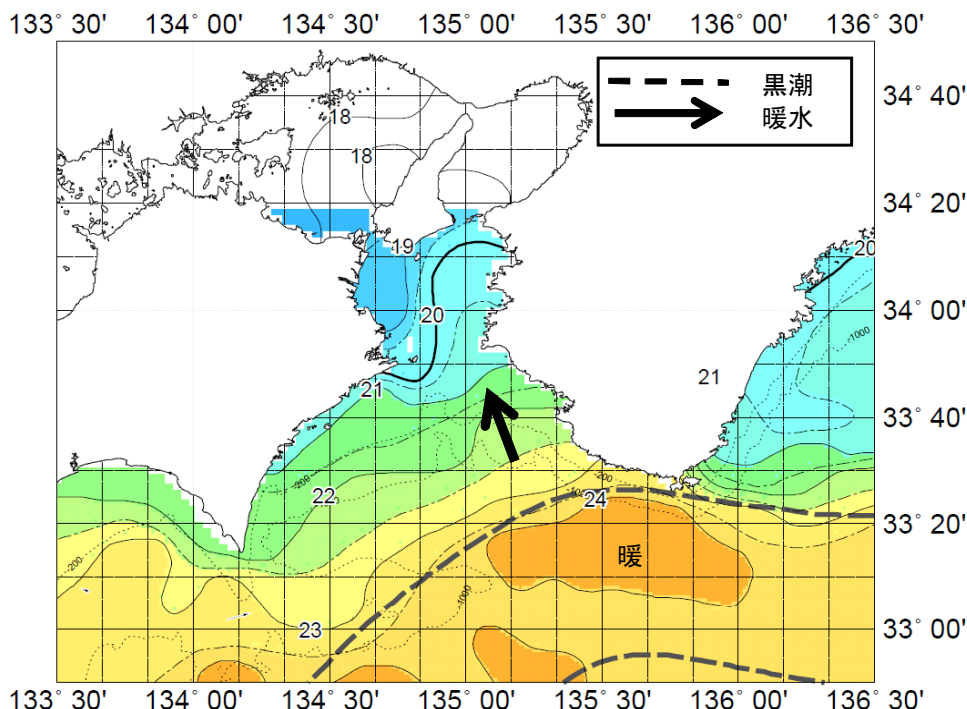
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.11.28）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬で著しく離岸、足摺岬沖でかなり離岸している。

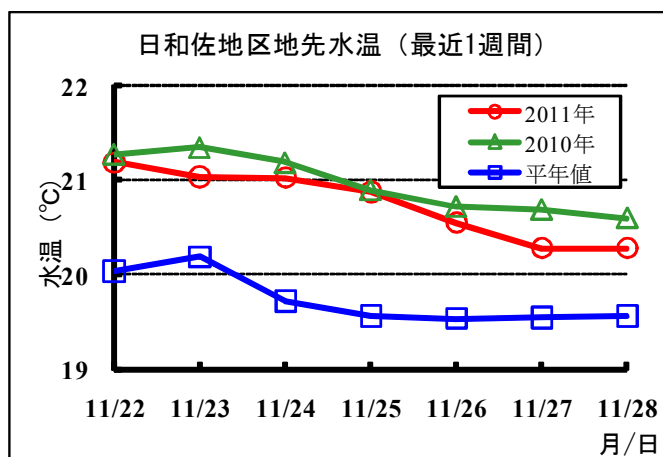
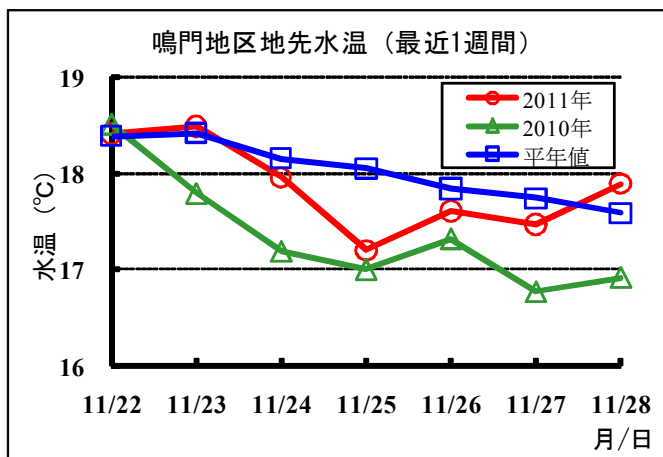
黒潮本流の表面水温は、23～25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で17～18℃台、紀伊水道で18～20℃台、海部沿岸で20～21℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸に暖水流入があり、その先端が紀伊水道内に浸入している。11月中旬から、室戸岬沖で黒潮が離岸傾向を強めているため、海部沿岸では下り潮になり21℃台の内海系水に広く覆われている。

紀伊水道では、中央部を縦断する形で内海系水と黒潮系表層水の潮境がみられる。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の17.2～18.5℃、日和佐地区で「やや高め」の20.3～21.2℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の19.1～20.2℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で中主体にアマダイが0.4トン（1日1隻当たり15kg）、大主体にサバフグが0.7トン（同30kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でカタクチイワシが0.3トン（同53kg）、アオリイカが0.3トン（同4kg）、カマス類が0.3トン（同10kg）、中・小主体にタチウオが0.5トン（同21kg）、マアジが0.3トン（同13kg）、ヒラソウダが0.5トン（同13kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸でメジロが0.7トン（同121kg）、大主体にシイラが0.5トン（同91kg）、小小主体にサワラが0.4トン（同64kg）、小小主体にマアジが1.7トン（同291kg）、小主体にゴマサバが14.7トン（同2.5トン）、中・小主体にマサバが1.3トン（同0.2トン）、ヒラソウダが0.3トン（同46kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で小主体にタチウオが0.3トン（同16kg）、メジロが22.3トン（同72kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.4トン（同35kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが37.2トン（同240kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 11月21日～11月27日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	27	416	15	中主体
		サバフグ	24	709	30	大主体
小型定置網	海部沿岸	カタクチイワシ	5	265	53	
		アオリイカ	67	278	4	
		カマス類	27	274	10	
		タチウオ	22	468	21	中・小主体
		マアジ	25	317	13	
		ヒラソウダ	36	468	13	
		メジロ	6	723	121	
大型定置網	海部沿岸	シイラ	6	543	91	大主体
		サワラ	6	382	64	小小主体
		マアジ	6	1,745	291	小小主体
		ゴマサバ	6	14,745	2,458	小主体
		マサバ	6	1,334	222	中・小主体
		ヒラソウダ	6	273	46	
		タチウオ	22	344	16	小主体
		メジロ	312	22,346	72	
釣り	紀伊水道	サワラ	11	383	35	中主体
		シラス	155	37,200	240	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。海部沿岸では、引き続き内海系水に覆われる見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」～「やや高め」の17℃台、日和佐地先は「平年並み」～「やや高め」の19～20℃台で推移する見込み。

他県情報：宮崎県（11月17～23日）のパッチ網で、シラス3.0トン（1日1統・隻当たり373kg）が水揚げされた。